

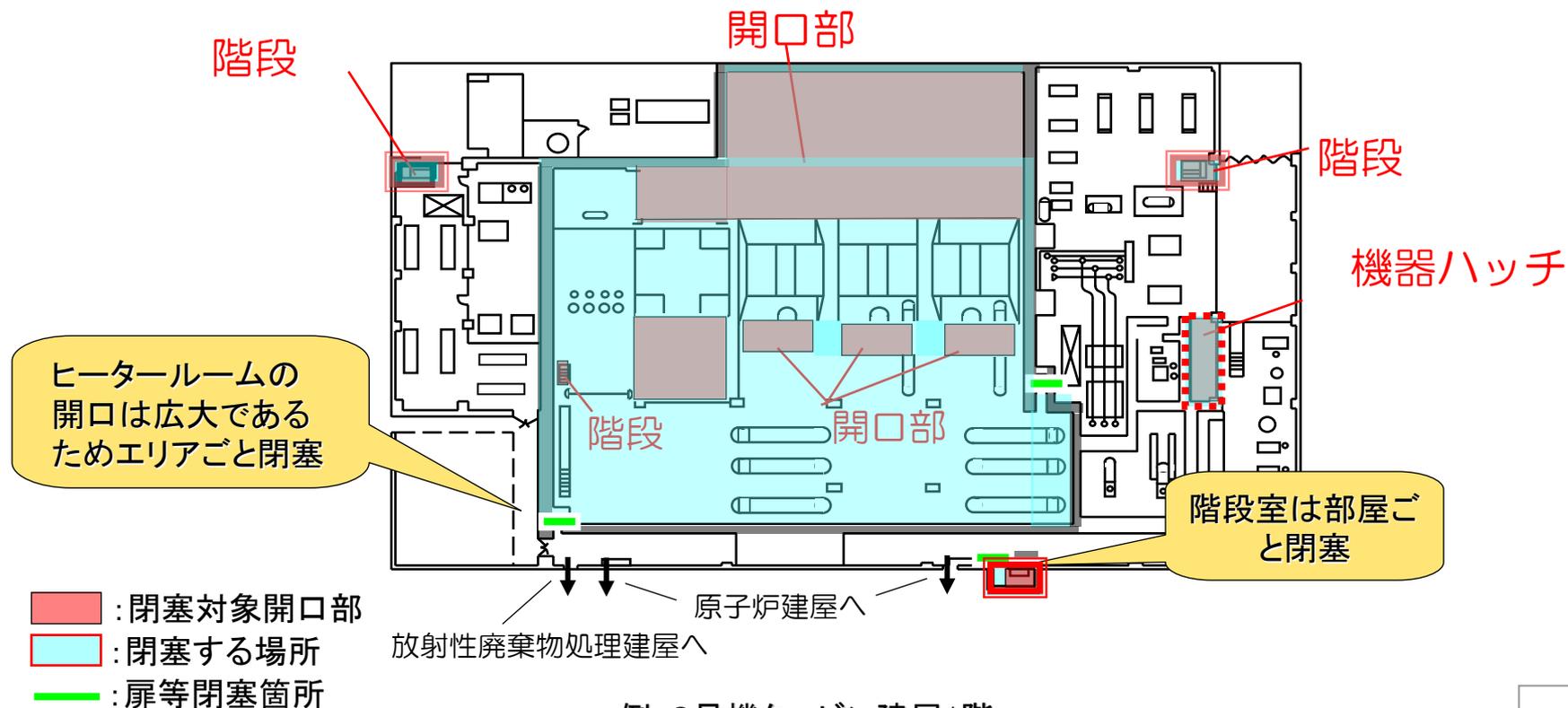
1～4号機建屋開口部閉塞作業の概要

<参考資料>
平成23年11月2日
東京電力株式会社

【目的】

1～4号機タービン建屋、放射性廃棄物処理建屋、プロセス主建屋、雑固体廃棄物減容処理建屋、サイトバンク建屋、焼却工作建屋の地下滞留水の水位低下に伴う建屋内のダスト濃度上昇を抑制するため、大きな空気の流れを遮断することを目的に地下に通じる開口部の閉塞作業を実施

- ・ 地下に通じる開口部面積が大きい階段、機器ハッチ等を閉塞
- ・ 開口部が広大なヒータールーム等既にエリアで仕切られている箇所は、エリアを閉塞



開口部閉塞状況（階段）

- 階段：足場材を敷き、不燃・難燃シートをかぶせた後、ウレタンフォームで仕上げ
階段室はシート養生または入口ドアの閉止を実施

○ 1号機タービン建屋 階段（1階）



閉塞前

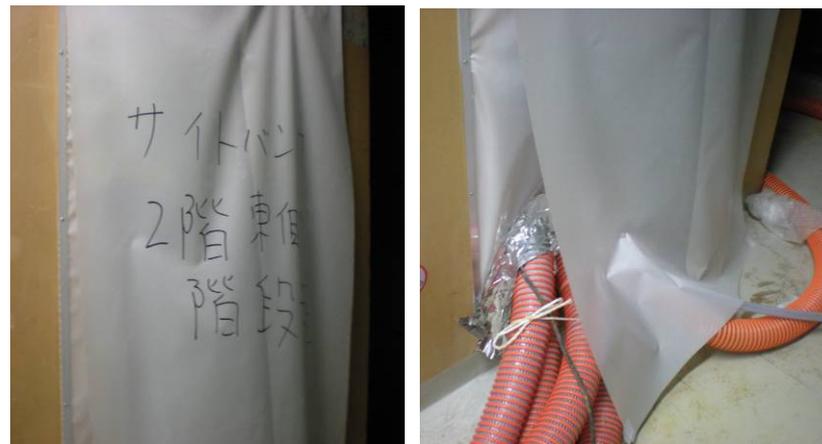


閉塞後

○ サイトバンク建屋 階段（2階）



閉塞前



閉塞後

開口部閉塞状況（機器ハッチ等開口部）

■ハッチ：全体を不燃・難燃シートにて養生（落下防止対策もあわせて実施）

○サイトバンカ建屋 ハッチ （2階）



閉塞前



閉塞後

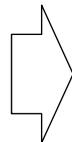
開口部閉塞状況（エリア閉塞）

■ヒータールーム入口：人、機器等の出入りを考慮し、二重カーテンにて閉塞

○1号機タービン建屋 ヒータールーム入口 （1階）



閉塞前



閉塞後

■エレベータ室：不燃シートにて養生（進入防止対策もあわせて実施）

○プロセス主建屋 エレベータ室 （1階）



閉塞前



進入防止対策も考慮

閉塞後

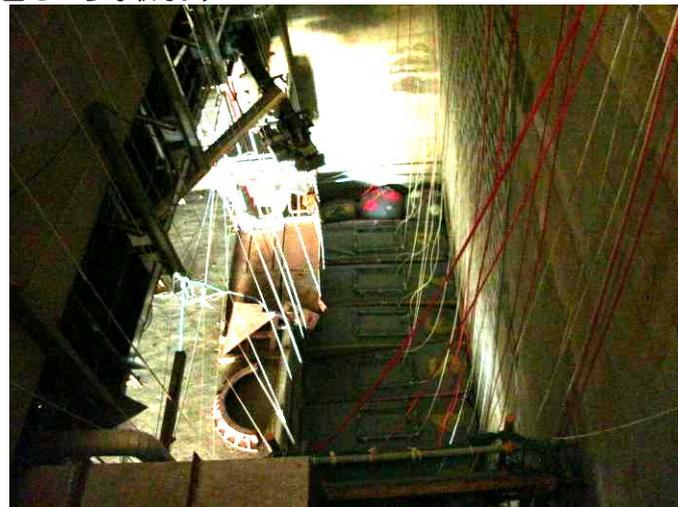
開口部養生状況（機器ハッチ：バルーン施工）

■2,3,4号機タービン建屋南側機器ハッチ：開口部面積が大きい箇所はバルーンにて閉塞を実施

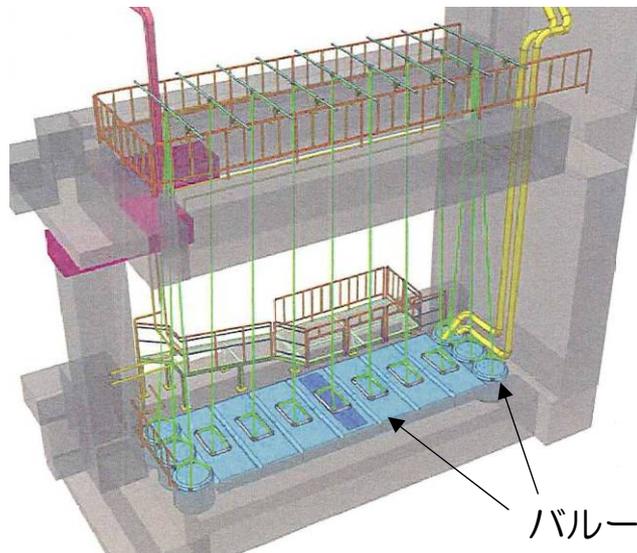
○4号機タービン建屋 機器ハッチ（2階より撮影）



施工前



施工後



バルーン

バルーン全体イメージ図

開口部養生状況（タービンマンホール部）

■ 1～4号機タービンマンホール開口部：難燃シートにて養生

○ 2号機タービン建屋 タービン外車マンホール（2階）



閉塞前



閉塞後

開口部閉塞状況（4号機 組合せ中間弁脇開口部）

全体を不燃シートにて養生を実施

○4号機タービン建屋 組合せ中間弁脇開口部 （2階）



閉塞前



閉塞後